

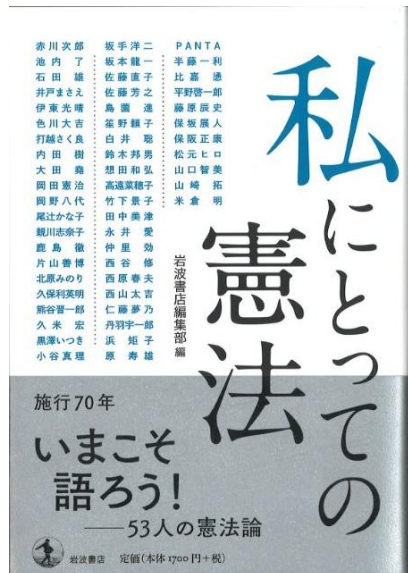
図書館へ行こう！

梅雨真っ只中です。蒸し暑いお天気が続きますが、ちょっとしたひとときに読書で気持ちを鎮めて、充実した毎日を過ごしましょう。

先生方おすすめの1冊

社会科 竹村茂紀先生のおすすめ

岩波書店編集部編『私にとっての憲法』



今年1月10日夜(日本時間11日)、オバマ前大統領は任期最後の演説で次のように言いました。

Our Constitution is a remarkable, beautiful gift. But it's really just a piece of parchment. It has no power on its own. We, the people, give it power – with our participation, and the choices we make. Whether or not we stand up for our freedoms. Whether or not we respect and enforce the rule of law.

演説も30分以上過ぎて集中力も途切れてきたころ、この一節を聞いたとき「おおっ」と思いました。憲法は、制定しても飾っていたのでは何の意味もありません。オバマは日本国憲法第12条「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない」と同じことを述べたのです。

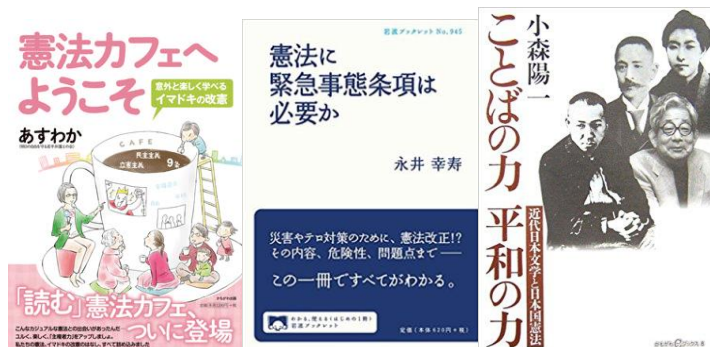
最近憲法を変えようという動きが出ているのはご存知でしょう。変えようという前に、私たちは憲法にどう接してきたのか考えてみましょう。試験のために三原則や三大義務、そしていく

つかの条文を覚えただけではないでしょうか。試験が終われば忘れてしまい、今まで特に顧みることもなかったと思います。

この本には、日本国憲法について思い思いの意見を述べる53人が登場します。様々な視点から憲法を論じながら、共通しているのは「果たして私たちは憲法を活かしてきたのだろうか」という自省です。オバマの言った“*We, the people, give it power*”ができていただろうか、と私たちに問いかけます。

憲法制定から70年が経ちました。もう古くなったからとか、アメリカに押し付けられたからだとかいう前に、私たちはこの70年間憲法を活かしてきたのだろうか、この本を読みながら考えましょう。活かしてないのに変えようなどと言うのは、おこがましい限りです。

学院図書館には、憲法に関する本が(閲覧室だけでも)100冊ほどあります。他人事ではなく自分自身のこととして、ぜひ手に取ってみましょう。



「おすすめ」原稿は、生徒図書委員が先生方へ直接依頼するかたちで集めています。快くお引き受けくださり、図書委員一同感謝申し上げます。

「おすすめ」で紹介された本は、すべて図書館で貸出しできます。ご利用ください。



6月後半の図書館利用日

日	月	火	水	木	金	土
18	19	20	21	22 休館	23	24 休館
25	26	27	28	29	30	1 休館
2	3	4	5	6	7	8 休館

- 利用時間は、月～金 10:00～18:15 です。
- 6/22および7/8は休館します。

